



ISSN 0914-6768

図書報だより

第 75 号

平成16年 8月 1日
愛媛大学附属図書館

目 次

法人化後の附属図書館に期待される役割 … 1	愛媛大学記念文庫 …………… 7
OPAC の使い方 (その2) …………… 3	松高同窓会文庫 …………… 7
平成15年度附属図書館統計 …………… 6	新館長就任 …………… 7
図書館利用ガイダンス報告 …………… 6	附属図書館委員会委員 …………… 7
医学部分館からのお知らせ …………… 7	附属図書館委員会 …………… 8
農学部分館からのお知らせ …………… 7	図書館日誌 …………… 8

<http://www.lib.ehime-u.ac.jp/>

法人化後の附属図書館に期待される役割

讃岐幸治

愛媛大学は、平成16年4月1日から国立大学法人愛媛大学として、法人格をもつ独立した機関に生まれ変わりました。法人化したとしても、大学の役割が教育、研究、社会貢献であることには変わりありませんので、愛媛大学附属図書館は、これまで同様に、これらの役割を担う愛媛大学を支える大学図書館をめざしていくこととなります。

しかし、これまでは各部局・施設などが教育、研究、社会貢献の役割をバラバラに担っていましたが、法人化後は独立した機関として大学全体でそれらを有機的・組織的に関連づけ、愛媛大学として何をしているかを社会に対して説明責任を行う必要があります。大学としての経営のあり方が直接に問われることになりました。

そうした流れのなかで、法人化後の附属図書館は、大学のバロメーターとして、今まで以上に大きな責務を担うことになりました。大学共有の教育研究施設として、また地域に開かれた生涯学習施設として、これからは意図的に「教育・研究を支える情報基地」「学びと憩いの空間」「連携と情報発信の拠点」としての機能をより高めていくことが必要に

なってきたといえます。

教育・研究を支える情報基地として

法人化によって、大学は競争の時代に入りました。大学間競争のなかで生き抜くためには、国際レベルの教育を行い、高度な学術研究をすすめる、外部資金を獲得していかなければなりません。現在、愛媛大学には世界の最先端を走る三つの研究センターがありますが、今後はさらにあらゆる領域において高度な研究開発をすすめる、国際レベルの教育をめざしていく必要があります。

ところで、日々刻々と情報が陳腐化する今日にあっては、国際レベルの教育、高度な学術研究ができるかどうかは、最新の情報を即座に入手できるかどうかにかかっています。

「情報に対応して生き残るか、それとも消え去るか」という時代です。そうした状況のなかでは、大学図書館は、教育・研究を支える情報基地として、従来の「学習図書館機能」だけでなく、最先端の情報を迅速に提供できる電子図書館機能・ポータル機能を核とした「研究図書館機能」をあわせもったアカデミックライブラリーをめざすことが必要不可欠になってきました。

その一歩として、現在、学術研究の高度化、国際化、多様化に対応するために、各研究室からパソコンで最新の学術情報を即座に読み取れる電子ジャーナル（平成16年度利用可能な電子ジャーナル、全分野4,500タイトル）の整備充実に向けて取り組んでおります。しかし、今後とも電子ジャーナルを安定的に供給していくためには、全学的な立場から、電子ジャーナルを全学的に自由に利用できる学術情報基盤として整備していく必要があります。

学びと憩いの空間として

大学にとって最も大事なことは、学生が満足できる大学生活を送っているか、学生を中心にすえた運営にあります。附属図書館こそ、学生が親しみをもって気軽に、必要な資料や情報を簡単に利用でき、ゆったりとした気分で快適に学習できる「学びと憩いの空間」としての機能を強化していく必要があります。

人物の生没年や業績を調べたい、特定の文献を探したいなど、利用者の求めに応じてさまざまな情報源から情報を抽出して提供するレファレンス・サービスや学習相談事業、貴重本などの禁帯出を原則とする資料などの複写サービス、学生用図書の本整備充実など、学習支援機能の強化をいっそう図っていくことです。

ところで、かつては図書、新聞、雑誌などの主として文字による印刷資料を中心に提供してきましたが、学生の満足度を高めるためには録音テープ、スライド、映画フィルム、レコード、ビデオテープなどの音声・映像資料、CD、DVDなどの電子資料、絵画などの美術資料を充実整備し、利用しやすいようにしていかなければなりません。

また、いつでも図書館の入退館ができ、そこでゆったりと論文の作成に取り組み、読書を楽しむ、資料の閲覧や借り受けができるようにするために、自動入退館管理システムの導入を急ぐ必要があります。

しかし、附属図書館としては来館を待ってサービスを行うだけでなく、積極的に図書館を高度利用できるように働きかけていく必要があります。現在、「基礎セミナー」と連携し、情報リテラシー教育の一環として、図書館利用のガイダンスや図書・文献の探し方のオリエンテーションなどを行っていますが、

今後は新入生対象だけでなく、院生や教職員などを対象とした各種データベースを使った文献の調べ方、多種多様な電子ジャーナルの利用方法などの講習会、貴重な図書館資料の展示会、あるいは芸術品の展示コーナーなどの開催がますます重要になってきています。

連携と情報発信の拠点として

大学が教育、研究だけでなく社会貢献をめざすように、附属図書館も社会貢献を志向していく必要があります。全国に先駆けて、地域に開かれた大学図書館として、愛媛大学附属図書館は昭和57年から学外者に門戸を開き、学外者の図書館利用の便宜を図ってきています。今後は、学内外者の多様なニーズに対応するために、専門書を多く備えている大学図書館と一般書を多く備えている県立図書館などの公立図書館とがうまく独自性を生かしながら、相互協力を強めることによって、利用者が予約すれば、必要な図書が最寄りの図書館で借りられる体制をつくり上げていく必要もあります。

また、これまでは各部署、研究施設などがそれぞれの研究成果などを個々に発信していましたが、これからは大学全体として教育研究上の成果を積極的に社会に還元していくために、大学図書館は、各領域の研究成果の展示などを通して、教育研究に関する資料や情報を地域の人たちに提供する「大学の情報発信の拠点」としての機能を強めていく必要があります。また、出版なども手がけていく必要があります。

たとえば郷土資料、今治藩家老の「江嶋家文書」を学校教育や生涯学習の場で利用できるように、分かりやすい解説や翻字、ゲームなどの付加価値を付けて、電子化、CD-ROM化し、ホームページで公開していますが、今後ますます地域の古文書などの文化遺産を掘り起こし、加工編集して、利用しやすい形で発信していく役割が、大きくなってきているといえます。

今後とも、附属図書館の活性化のために、図書館職員一同努力していきますが、学内外の情報機関、NPO等の関連機関等と連携して、常に新しい風、エネルギーが吹き込んでくる図書館にしたいと思っております。

（さぬき こうじ 附属図書館長）

OPACの使い方（オンライン蔵書目録検索）（その2）

(7) あるテーマに関する図書を探す

● ポイント

1. 検索語を「キーワード」項目へ入力する。
2. 「ソートキー」で出版年を選択し、「ソート順」で降順を選択すると新しいものから表示されます。→ 検索実行

タイトル	<input type="text"/>
著者名	<input type="text"/>
出版者	<input type="text"/>
キーワード	<input type="text" value="地球温暖化"/>
出版年	<input type="text"/> ファイル種別 <input type="checkbox"/> BB <input type="checkbox"/> 図書 <input type="checkbox"/>
ISBN	<input type="text"/> ISSN <input type="text"/>
ソートキー	<input type="text" value="SYEAR 出版年"/> ソート順 <input type="text" value="DESC 降順"/>

検索結果表示画面

No.	書誌事項
1.	日本の森林と温暖化防止：特集 / 森林文化協会編著・竹内敬二・松下和夫(1993-) シンリンノボウシ: トクシ. (森林環境: 2004: 8月号)
2.	加速する温暖化の恐怖：百年後の子孫のために、今私たちができること
3.	地球温暖化研究の最前線：現地の世紀の知と技術2002 / 総合科学技術振興研究所分野報告書 / 総合科学技術会議環境担当委員, 内閣府政策財務省事務局, 2003.2
4.	エリニニと地球温暖化 / 佐明正著. - オーム社, 2003.4
5.	地球温暖化予測わかる本：スーパーコンピュータの推測 / 近藤洋輝著
6.	地球温暖化と森林ビジネス：「地球益」をめざして / 小林紀文著. - 日本
7.	地球の化学と環境問題 / 北野康著. - 裳華房, 2003.8. - CD-ROM

標題および責任表示	日本の森林と温暖化防止：特集 / シンリンノボウシ: トクシ.
出版・頒布事項	東京：築地書館, 2004.3
形態事項	ix, 202p ; 21cm
国際標準図書番号	4806712825
寄附構造リンク	森林環境 シンリンノボウシ カンキョウ BB
注記	執筆: 天野正博(ほか)
学情ID	BA66362810
本文言語コード	日本語
著者標目リンク	森林文化協会 シンリンノボウシ カンキョウ
著者標目リンク	竹内, 敬二(1932-) シンリンノボウシ カンキョウ
著者標目リンク	松下, 和夫(1948-) シンリンノボウシ カンキョウ
分類標目	NDC9.650.5
分類標目	NDC9.650.5
件名標目等	BSH森林 シンリンノボウシ カンキョウ
件名標目等	BSH森林保護 シンリンノボウシ カンキョウ
件名標目等	BSH環境問題 カンキョウ シンリンノボウシ カンキョウ
件名標目等	BSH地球温暖化 シンリンノボウシ カンキョウ

キーワードでの検索は、書名に検索語がなくても「件名」に検索語があればヒットします。

(8) 演算検索（複数のキーワードの検索）

(8-1) 論理和（OR）検索の方法

- ポイント 「+」(プラス) 記号を使う。
- 「+」記号により「地球温暖化」の図書と「異常気象」のどちらかを含む図書を検索します。

タイトル	<input type="text"/>
著者名	<input type="text"/>
出版者	<input type="text"/>
キーワード	<input type="text" value="地球温暖化 + 異常気象"/>
出版年	<input type="text"/> ファイル種別 <input type="checkbox"/> BB <input type="checkbox"/> 図書 <input type="checkbox"/>
ISBN	<input type="text"/> ISSN <input type="text"/>
ソートキー	<input type="text" value="SYEAR 出版年"/> ソート順 <input type="text" value="DESC 降順"/>

(8-2) 論理積（AND）検索の方法

- ポイント 検索語に1字の空白を入れ、次の検索語を入力する。
- 「地球温暖化」と「異常気象」の両方全てを含む図書を検索します。

タイトル	<input type="text"/>
著者名	<input type="text"/>
出版者	<input type="text"/>
キーワード	<input type="text" value="地球温暖化 異常気象"/>
出版年	<input type="text"/> ファイル種別 <input type="checkbox"/> BB <input type="checkbox"/> 図書 <input type="checkbox"/>
ISBN	<input type="text"/> ISSN <input type="text"/>
ソートキー	<input type="text" value="SYEAR 出版年"/> ソート順 <input type="text" value="DESC 降順"/>

(8-3) 論理差（NOT）検索の方法

- ポイント 「^」(ハット) 記号を使う。
- 「地球温暖化」の検索結果から「異常気象」が含まれない図書を検索します。

出版者	<input type="text"/>
キーワード	<input type="text" value="地球温暖化 ^ 異常気象"/>
出版年	<input type="text"/> ファイル種別 <input type="checkbox"/> BB <input type="checkbox"/> 図書 <input type="checkbox"/>
ISBN	<input type="text"/> ISSN <input type="text"/>
ソートキー	<input type="text" value="SYEAR 出版年"/> ソート順 <input type="text" value="DESC 降順"/>

3. 検索結果の見方

(1) 図書

図書<BB00027292>	エルニーニョと地球温暖化 / 住明正著 エルニーニョチキユウ オンダンカ
標題および責任表示	東京: オーム社, 2003.4
出版・頒布事項	vii, 116p: 図版, 挿図; 21cm
形態中項	4274187018 価格/入手条件2200円(税別)
国際標準図書番号	BA61791548
学情ID	日本語
本文言語コード	住, 明正 スミ, アキマサ <AU00102858>
著者録目リンク	NDC8:451.8
分類録目	NDC9:451.85
分類録目	BSH:気候変動 キコウヘンドウ//K
件名録目等	BSH:エルニーニョ エルニーニョ//K
件名録目等	BSH:地球温暖化 チキユウオンダンカ//K
件名録目等	

所蔵一覧(2件) ①		②	③	④	⑤
No. 巻号	部署	資料ID	請求記号	状態	期限日
1.	法	0312003221219	451.85 SU		
2.	図・開架図書	0312003128724	451.85 SU		

書誌事項

所蔵一覧

上記表示例のように、ラインより上の部分がこの図書に関する情報で、「書誌事項」です。ラインから下の「所蔵一覧」がこの図書の所在場所等の情報表示です。①「部署」がこの図書の所在場所を示し、この例では、図書が2冊所蔵されており、1冊が法文学部の先生の研究室にあることを示し、もう1冊が「図・開架図書」の表示ですので本館の閲覧室にあることを示します。②「請求記号」は、図書の背に貼られているラベルの記号です(図書の配架場所)。「451.85||SU」の区切り記

号「||」右のアルファベットはラベル2段目の記号で、同一分類番号内での配列順位になります。図書は、閲覧室・書庫ではラベルの1段目の番号順に並べられています。③「状態」は、この図書が貸し出されている場合「状態」の下に「貸出中」と表示され④「期限日」にはこの図書の返却日が表示されます。⑤「予約」にはこの図書を予約している人数が数字で表示されます。予約がない場合は表示されません。

代表的「部署」表示例と図書の所蔵場所

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 図・開架図書 → 本館2・3階閲覧室 | 医・参考図書 → 医学部分館2階参考図書コーナー |
| 図・参考図書 → 本館1階参考図書コーナー | 医・参考看護 → 医学部分館2階看護参考図書コーナー |
| 図・書庫 → 本館書庫 | 農・開架図書 → 農学部分館2階開架図書コーナー |
| 図・記念文庫 → 本館2階記念文庫書架 | 農・参考図書 → 農学部分館1階参考図書コーナー |
| 図・地域資料 → 本館1階地域資料コーナー | 農・書庫 → 農学部分館書庫 |
| 医・開架図書 → 医学部分館2階開架図書コーナー | |
| → 洋書は中2階洋図書コーナー | |
| 医・開架看護 → 医学部分館2階看護学開架図書コーナー | |
- 学部名の「法」、「育」、「理」など略称と教官名、講座名が表示されますと、表示先へ向いて利用していただくこととなります。

● 開架図書とは

利用者の皆さんが閲覧室で直接手に取って見ることができる図書を開架図書といいます。表示は、図・開架図書、医・開架図書、農・開架図書のように「部署」に表示されます。

(2) 雑誌

雑誌「Science」の所蔵情報例（「一括所蔵一覧」の上部には雑誌の「書誌詳細」情報が表示）

一括所蔵一覧(5件)	
① No. 部署	② 所蔵巻号
1. 図・本館	(1955-2004)121(3135-3136), 163(3862-3867, 3869-3874), 164-165, 166(3901-3911, 3913), 167, 169, 171-173, 175-178, 181-182, 183(4126-4131), 184-184, 195(4273, 4275, 4277-4284), 196-198, 199(4324-4325, 4327-4336), 200-284, 285(5424-5427, 5429-5436), 288-301, 302(5642-5653), 303(5653), 304(5667-5679), 305(5680)+
2. 医・臨床検	(1998-2003)279-302
3. 医・生化分	(2002-2004)285-302, 303(5654-5666), 304(5667-5676)+
4. 図・医分館	(1970-2004)167-173, 174(4004-4005, 4007-4016), 175-263, 264(5155-5166), 265-302, 303(5654-5666), 304(5667-5679), 305(5680)+
5. 図・農分館	(1952-2004)115-153, 154(3752-3757), 155-181, 182(4107, 4109-4119), 183-186, 187(4171-4179, 4181-4182), 188(4183, 4185-4188, 4190-4195), 189(4196-4200, 4202-4206, 4208), 190(4209-4218), 191(4222, 4224-4226, 4228-4233), 192, 193(4247-4253, 4255-4257), 195-212, 213(4503-4513, 4515), 214-292, 293(5527-5539), 294(5540-5551), 295(5552-5564), 286(5565-5577), 297(5578-5590), 298(5591-5602), 299(5603-5615), 300(5616-5628), 301(5629-5641), 302(5642-5653), 303(5654-5666), 304(5667-5679), 305(5680)+

表示の見方

①「部署」は、この雑誌の所蔵場所を示します。「図書」の表示と違う点は、図書館所蔵が「図・本館」・「図・医分館」・「図・農分館」と表示されることです。新着雑誌（ほぼ1年分）以外はそれぞれの図書館書庫にあります。また「医・臨床検」のように研究室

所蔵が講座名等で表示されます。②「所蔵巻号」は③「所蔵開始年-所蔵終了年」④「所蔵巻号」の表示で構成されています。⑤のように188（ ）表記されている巻は所蔵不完全巻で所蔵する号を表示しています。⑥のように「+」記号が付いている場合は継続して受け入れていることを示します。

4. 「詳細検索」について

詳細検索画面

標準検索画面

検索条件の列挙

タイトル

著者名

出版者

キーワード language grammar

出版地

出版年

件名

分類

コード

ISBN

ISSN

出版国コード uk

言語コード eng

ID

登録番号

資料ID

請求記号

所蔵館

部署

配置場所 01/0100 図・本館

形態

ソートキー

ソート順

左の検索例は、Language Grammar に関する図書で、英国で出版され、英語で書かれ、かつ図書館に所蔵される図書を検索した例です。

このように、各検索項目を指定することにより、「書誌検索（標準）」より細かく検索することができます。

有効な項目として、「配置場所」を「図・本館」、「図・医分館」、「図・農分館」と選択することで、図書館で所蔵する図書に限定することができます。また、「出版国コード」と「言語コード」を指定することにより、英語文献、ドイツ語文献、フランス語文献などに限定することもできます。

その他、図書館ホームページの「オンラインマニュアル集」（OPAC利用者ガイド、OPAC利用手引書）にも詳しく掲載しておりますのでご覧ください。

平成15年度附属図書館統計

● 蔵書冊数

(平成16年3月31日現在)

区分	和漢書	洋書	計(冊)
本館	698,241	291,136	989,377
医分館	44,620	55,925	100,545
農分館	87,533	23,990	111,523
計	830,394	371,051	1,201,445

● 貸出冊数

区分	教職員	学生	その他	計(冊)
本館	2,599	60,239	2,608	65,446
医分館	1,461	7,506	497	9,464
農分館	382	5,054	227	5,663
計	4,442	72,799	3,332	80,573

● 増加冊数

区分	和漢書	洋書	計(冊)
本館	△4,976	△5,479	△10,455
医分館	△235	781	546
農分館	△9,698	△1,407	△11,105
計	△14,909	△6,105	△21,014

● 貸出人数

区分	教職員	学生	その他	計(人)
本館	1,398	33,337	1,310	36,045
医分館	991	4,660	272	5,923
農分館	246	2,849	114	3,209
計	2,635	40,846	1,696	45,177

● 所蔵雑誌種類数

(平成16年3月31日現在)

区分	和雑誌	洋雑誌	計(種)
本館	8,660	4,000	12,660
医分館	1,583	1,487	3,070
農分館	2,532	885	3,417
計	12,775	6,372	19,147

● 学外文献複写受付件数 (現物貸借を含む)

区分	大学図書館	その他	計(件)
本館	1,508	139	1,647
医分館	3,166	309	3,475
農分館	914	47	961
計	5,588	495	6,083

● 受入雑誌種類数

区分	和雑誌	洋雑誌	計(種)
本館	4,161	1,360	5,521
医分館	621	409	1,030
農分館	1,036	259	1,295
計	5,818	2,028	7,876

● 学外文献複写依頼件数 (現物貸借を含む)

区分	大学図書館	その他	計(件)
本館	2,176	153	2,329
医分館	2,940	195	3,135
農分館	897	39	936
計	6,013	387	6,400

図書館利用ガイダンス報告

附属図書館では、「図書館利用ガイダンス」を共通教育の1年次学生の授業科目「基礎セミナー」において、4月16日(金)～6月30日(水)の期間、25コマ本館及び医学部分館で約500名に対し実施しました。さらに、医学部分館では研修医・看護学院生55名への利用ガイダンスも行いました。

本館「基礎セミナー」での説明内容は下記のとおりです。

1. 大学図書館の役割
2. 情報探索技術の重要性
3. 図書館の施設とサービス
 - (1) 施設案内
 - (2) 資料の基本タイプと配置場所
 - (3) 図書の種類と配列
 - (4) 図書館のサービス
4. 図書の探し方
 - (1) OPACの使い方
 - (2) 図書の探し方の実例

医学部分館からのお知らせ

医学部分館では、図書館職員による「文献検索出張講座」を実施しております。

PubMed・医学中央雑誌の検索方法から電子ジャーナルの使用方法、OPACによる学内の所蔵場所検索を中心に50分程度で、知っていると便利な「コツ」をお伝えいたします。先生方の御都合の良い曜日・時間帯に、御希望の場所で行います。学内のネットワークに接続されている端末のある部屋ならどこでも結構です。御希望があれば、図書館でも行います。メールまたは電話にてお申し込み下さい。

- 対象：入局1～2年目の研修医の方、大学院生等、医学文献の初歩的な検索技術等について知りたい方であれば、どなたでも結構です。
- 実施期間：5月～9月、平日10:00-18:00
- 申込人数：2～6人

- 申込先：医学部分館 情報サービス係
Tel: 089-960-5483(ダイヤルイン)
Mail: medlib2f@lib.ehime-u.ac.jp
希望日時、場所、申込人数、代表者の方の氏名・連絡先(メールまたは電話)をお知らせ下さい。

農学部分館からのお知らせ

- ① 学内向けサービス：学術情報データベース検索(国外データベース)のAGRICOLA(WebSPIRS版)の検索がAGRICOLA(ProQuest版)に変更されました。より使いこなしていただくために、URL: <http://proquest.sunmedia.co.jp/user/qs/> (図書館HP「オンラインマニュアル集」)を御参考ください。
- ② 農学部分館所蔵の電子化資料(ビデオテープ、CD、DVD)が貸出可能になりました。但し、**禁帯出**のラベルの資料は貸出不可です

愛媛大学記念文庫

平成15年度に下記の先生方から著書を御寄贈いただきました。(順不同、敬称略)

寄贈者	書名	編著者	出版社	出版年
高山 啓行	日本語モダリティの史的研究	高山 啓行	ひつじ書房	2002
逸見 彰男	無機系廃棄物の人工ゼオライト転換による有効利用	逸見 彰男	アイビーシー	2003
宮崎 幹朗	婚姻成立過程の研究	宮崎 幹朗	成文堂	2003
千代田恵子	デザイン基礎演習	千代田恵子	海鳥社	1996
栗田 正秀	HIKOBIA: 口語俳句集	栗田 正秀	つつじ会	2003
今村 茂男	神風特攻隊員になった日系二世	今村 茂男	草思社	2003
高橋 基泰	Village inheritance in early modern England	高橋 基泰	愛媛大学法文学部総合政策学科	2003

松高同窓会文庫

平成15年度に旧制松山高専出身者の下記の図書を受け入れました。

寄贈者	書名	編著者	出版社	出版年
藤田 稔	愛と青春の追憶	藤田 稔	東京図書出版会	2004

☆ 新館長就任 ☆

藤川研策附属図書館長の副学長就任に伴い、平成16年4月1日付けで、讃岐幸治教授(教育学部学校教育)が附属図書館長に就任されました。任期は、平成18年2月28日までです。

附属図書館委員会委員

(平成16年4月1日現在)、()内は任期修了日

- 附属図書館長 讃岐 幸治 (18. 2. 28)
- 医学部分館長 貴田 嘉一 (17. 2. 28)
- 農学部分館長 安部 武美 (16. 10. 31)
- 法文学部 西 耕生 (17. 3. 31)
- 法文学部 上山 友一 (18. 3. 31)
- 教育学部 渥見 秀夫 (17. 3.3 1)

- 教育学部 福田 安典 (18. 3. 31)
- 理学部 日原 冬生 (17. 3. 31)
- 理学部 川崎 智佑 (18. 3. 31)
- 医学部 鳥居 本美 (17. 3. 31)
- 工学部 羽藤 英二 (17. 3. 31)
- 工学部 藤井 雅治 (18. 3. 31)
- 農学部 酒井 俊典 (18. 3. 31)
- 事務局次長 門山 勇

附属図書館委員会

○平成16年度第1回附属図書館委員会

日時 平成16年5月26日(水)

場所 附属図書館視聴覚室

議事

[報告事項]

1. 平成15年度附属図書館活動報告
2. 平成15年度学生用図書
3. 平成16年度電子ジャーナル整備
4. 平成17年度概算要求
5. 平成16年度「図書館利用ガイダンス」の実施状況
6. 平成16年度SSH(スーパーサイエンスハイスクール)対象校、県立松山南高等学校生の図書館利用
7. 平成16年度シラバスにおける図書館備付推薦図書の整備状況
8. 第52回中国四国地区大学図書館協議会総会
9. 第31回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会
10. 分館近況報告
11. その他

[協議事項]

1. 附属図書館自己点検・評価委員会
2. 附属図書館将来計画委員会
3. 附属図書館図書選定小委員会
4. 平成16年度附属図書館事業計画(案)
5. 平成16年度国立大学法人愛媛大学年度計画(案)における附属図書館関連事項
6. その他

- 6月22日 図書館システムWG
 7月1日 第51回国立大学図書館協会総会(大阪大) 讃岐館長, 測上事務部長, 五味情報管理課長出席
 7月5～16日 平成16年度大学図書館職員長期研修 福居係員出席
 7月6日 平成16年度第1回図書収集事務委員会
 7月13日 平成16年度第1回医学部図書・情報委員会
 7月16日 平成16年度第2回図書収集事務委員会
 7月20日 Scopus 利用説明会
 7月22日 平成16年度愛媛地区大学図書館協議会総会(松山大学)

図書館日誌(会議, 研修)

- 3月22日 「鈴鹿文庫」目録作成専門部会
 4月8日 平成16年度第1回農学部分館運営委員会
 4月22日 第52回中国四国地区大学図書館協議会総会(松山市:本学当番館)
 4月23日 第31回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会(松山市:本学当番館)
 5月24日 館報編集委員会(図書館だより第75号)
 5月26日 平成16年度第1回附属図書館委員会
 5月27～28日 第74回日本医学図書館協会総会(東京:帝京大学) 河野情報サービス課長, 星川医学部分館情報サービス係長出席
 6月10日 中国四国地区国立大学図書館学術情報・図書館・事務部長会議(広島大)